



## 未来募金へ継続的なご支援を

### 2年目を迎えた募金活動

2014年4月、名称も新たにスタートした「SOPHIA未来募金」も2年目を迎え、ソフィア・ファミリーの絆の深さを体現するかのよう、各方面の方々から多大なるご協力を頂戴しております。皆様からのご寄付は9月30日現在、2億1千万円余り集まっており、募金の目的（SOPHIA未来募金の概要参照）の実現へと着実に繋がっています。

#### 事業の進捗状況

■奨学金設立後初の受給者  
「奨学金の新設と拡充」では、昨年度頂戴したご寄付により新設され、今年度より募集を開始した「上智大学竹島久子イギリス研究奨学金」にて初の受給者が決定しました（4面参照）。

#### ソフィアタワーの建設

■ソフィアタワーの建設  
および2号館の改装  
教育研究環境整備支援の面では、2017年4月に供用開始を予定している6号館（ソフィアタワー）も順調に建設されており、現在7階部分までの鉄骨が組み上がっています。また、新棟完成に先駆け、10月12日からは、旧事務局フロアであった2号館4階を改装し

#### 新たなご寄付

■ザビエル高校留学生支援への寄付  
ミクロナシア連邦ザビエル高校イエズス会系からの留学生のための奨学金「上智大学・API Cザビエル高校留学生奨学金」には、雪ヶ谷化学工業株式会社様ならびに同社顧問の坂本光彦様より

#### 雪ヶ谷化学工業株式会社

2016年12月竣工に向け着々と建設中  
ソフィアキャンパスサポーター様からの寄付

#### 田中祥子様

ご寄付を頂戴いたしました。5階のフロアについても、新たな憩いの場の新設や、学生食堂フロアの一部拡張など、学生にとってゆとりある学習・生活環境の整備が実現しました。

#### エジソン

10月8日、田中祥子様から本学理工学部にて「エジソンの手紙」のご寄付があり贈呈式が行われました。

#### キーワードは「継続」

「SOPHIA未来募金」は期限を設けず、恒常的な財基盤として毎年、継続的に募集いたします（SOPHIA未来募金概要参照）。本学現況です。

#### 電子工学科の第1期卒業生

源が必要不可欠です。例として、募金の目的として掲げている「教育研究支援」の一つである、2015年4月1日より募金目標額を新たに設定したアンコール・ワット

#### 人的ネットワークを強化

にするためには、継続的なご支援が必要となります。皆さまからのご寄付による温かなご支援をよろしくお願い申し上げます。



2号館5階に新設された学生ラウンジは185席を有する広々としたスペース

**=SOPHIA未来募金の概要=**

募金の名称  
SOPHIA未来募金

募金の目的  
教育研究支援  
・教育研究活動の充実（アンコール・ワット西参道修復工事支援、グリーンケア研究所等研究所・研究室・研究者への支援）  
・グローバルリーダー養成（関連するカリキュラム、研究等の運営支援）  
・キャリア形成支援（関連するカリキュラム、講演等の運営支援）  
・課外活動・ボランティア活動支援  
奨学金の新設と拡充  
・経済的に修学困難な学生（被災学生等）、海外留学を希望する学生・優秀な外国人学生への奨学支援  
・学部学科研究科等独自の奨学支援  
・グローバルチャレンジ支援（海外留学・語学研修等の奨励）  
教育研究環境整備支援  
新棟建築、四谷はじめ各キャンパスの整備・再構築

募金目標額  
2億円（毎年度）

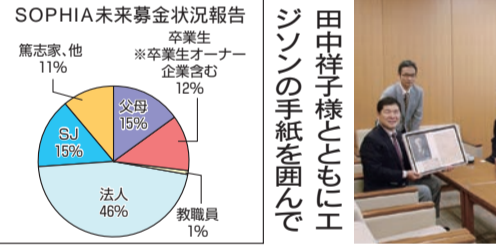
募集期間  
4月1日～3月31日 毎年度募集いたします。

募金方法  
従来の方でお受けいたします。  
詳細は趣意書およびホームページ（http://sophia100.jp/）でお確かめください。

2015年度寄付状況 9月30日現在

区分	件数	金額の合計
父母	226	31,254,583
卒業生 卒業生オーナー企業を含む	315	25,026,421
教職員	166	3,166,000
法人	51	98,552,728
SJ	4	31,369,000
篤志家、他	45	23,749,329
計	807	213,118,061

(円)



## 100円朝食がスタート

### 後援会からのご寄付で実現

秋学期の授業が開始された9月29日より、2号館の学生食堂と9号館力ふてりアにて、「100円朝食」がスタートし実現しました。昨秋、在校生の年12月に1ヶ月の期間限定で実施した昼食メニューの補助に続くもので、前回実施時に利用した学生から好評だったことを受けて実現しました。

2号館学生食堂では、通常350円の朝定食（ご飯・味噌汁・主菜+選べる小鉢）や朝カレー（カレー+選べる1品）が、9号館力ふてりアでは、ベーグルセット（ベーグル2個+ドリンクまたはベーグル1個+サラダ+ドリンク）が、それぞれ100円で購入できます。

1時限開始前に手軽に朝食を取りたいという学生を中心に利用者が増え、開始から1ヶ月後の現在は、2店舗合計で1日あたり200人近くの学生が利用しています。学生からは、「100円朝食を食べると、1日の流れがよくなる」との声もあり、いつもより早く起きて、朝食を食べるから授業に向かう、という規則正しい生活を送る一助にもなっているようです。「朝食をしっかり食べてもらいたい」というご父母の願いが形になった後援会なら、100円朝食でスタートしてみてください。



ソフィアキャンパスサポーター様からの寄付

田中祥子様とともにエジソンの手紙を囲んで

電子工学科の第1期卒業生であるというご縁が夫代表取締役）より、事業会社設立後初となる300万円のご寄付を頂戴し、祖敬明理事長列席のもと、贈呈式が行われました。

この手紙は、1930年4月に、田中様のご尊父である田中剛三郎氏（株式会社オム社社長）に宛てられたもので、田中様の小学校時代の同級生が本学理工学部電気

「SOPHIA未来募金」は期限を設けず、恒常的な財基盤として毎年、継続的に募集いたします（SOPHIA未来募金概要参照）。本学現況です。

修復工事への支援を通して人材育成、将来の両

電子工学科の第1期卒業生であるというご縁が夫代表取締役）より、事業会社設立後初となる300万円のご寄付を頂戴し、祖敬明理事長列席のもと、贈呈式が行われました。

この手紙は、1930年4月に、田中様のご尊父である田中剛三郎氏（株式会社オム社社長）に宛てられたもので、田中様の小学校時代の同級生が本学理工学部電気

「SOPHIA未来募金」は期限を設けず、恒常的な財基盤として毎年、継続的に募集いたします（SOPHIA未来募金概要参照）。本学現況です。

修復工事への支援を通して人材育成、将来の両

電子工学科の第1期卒業生であるというご縁が夫代表取締役）より、事業会社設立後初となる300万円のご寄付を頂戴し、祖敬明理事長列席のもと、贈呈式が行われました。

この手紙は、1930年4月に、田中様のご尊父である田中剛三郎氏（株式会社オム社社長）に宛てられたもので、田中様の小学校時代の同級生が本学理工学部電気

「エジソン」の寄付

10月8日、田中祥子様から本学理工学部にて「エジソンの手紙」のご寄付があり贈呈式が行われました。

キーワードは「継続」

「SOPHIA未来募金」は期限を設けず、恒常的な財基盤として毎年、継続的に募集いたします（SOPHIA未来募金概要参照）。本学現況です。

電子工学科の第1期卒業生

源が必要不可欠です。例として、募金の目的として掲げている「教育研究支援」の一つである、2015年4月1日より募金目標額を新たに設定したアンコール・ワット

人的ネットワークを強化

にするためには、継続的なご支援が必要となります。皆さまからのご寄付による温かなご支援をよろしくお願い申し上げます。

(※)株式会社ソフィアキャンパスサポート

学校法人上智学院が2013年7月31日に公表した「グランド・レイアウト2.0」の財政計画（分野別計画）の一つとして、大学の教育研究や学生サービスの向上に財務面及び業務面で貢献することを目的に2015年2月2日に設立された事業会社。